

林町キャンパス



工学部キャンパス開設記念モニュメント 川島猛作「和・話・輪・環」

このモニュメントは、香川県出身の芸術家、川島猛氏によって2000(平成12)年に工学部開設記念として建てられました。

川島猛 (かわしま たけし)

香川県立高松工芸高校を卒業した後上京し、武蔵野美術専門学校油絵科で学ぶ。1963年渡米し、ニューヨークに定住。格子状に仕切られた正方形の中に増殖するアメーバのような形態を封じ込めた作風で注目される。近年は、木やアルミニウムを使って、キャンパスの上に集合的で錯綜するイメージを構成するなど新しい表現を探索しています。

1930(昭和5)年、香川県高松市生まれ。

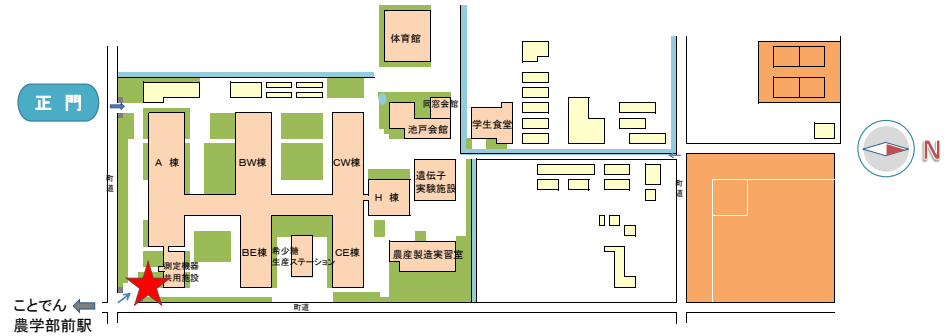
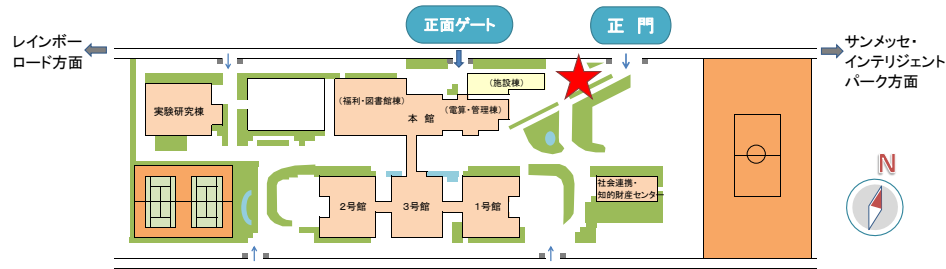
三木町農学部キャンパス



今雪真一 (いまゆき しんいち) 銅像

農学部の前身である香川県立木田農林学校の卒業生で、後に教員。今雪は、狭い耕地しかない香川の農業の将来や当時盛んだった小作争議に心を悩ませ、海外移住の必要性を強く感じていました。そこで、海外に関する情報収集を進め、南米に人々を送り出しました。これらの業績により、香川県の「南米移民の父」と称されています。

1892(明治25)年、三木郡原村(現・高松市)生まれ。1967(昭和42)年没。



三木町医学部キャンパス



【慰霊塔】



【動物之碑】

慰霊塔・動物之碑

大学にあるのは、偉人や著名芸術家によるモニュメントだけではありません。医学部のキャンパスには、医学の発展のために献体して下さった方々や附属病院で亡くなった方のための「慰霊塔」や、実験で使われた動物たちのための「動物之碑」があります。